

伝送減衰率測定

伝送減衰率測定（マイクロストリップライン法）は、ノイズ抑制シートの評価法として標準化（IEC62333）されたものです。ノイズ抑制シートとはノイズ源が近傍にあるときに、そのノイズを抑制する機能をもつシートのことです。伝送線路を伝わる伝導ノイズが、シートを装着した時にどれぐらい減衰するかを測定します。

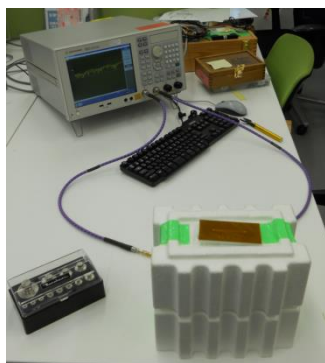


図1 伝送減衰率測定装置
外観

マイクロストリップ ラインジグ	キーコム製/TF-6C
測定周波数	100MHz~6 GHz
ベクトルネット ワークアナライザ	キーサイト・テクノロジー製/ E5071C-4K5
校正キット	キーサイト・テクノロジー製/ 85052D
試料の推奨寸法	L:100mm×W:50mm

●適用事例または利用・期待される分野、用途など

ノイズ抑制効果のあるゴムシートやフィルムシートの効果を評価することができます。ノイズ抑制シートは高周波ノイズが発生する携帯電話・ノートPCなどの回路基板に張り付けて使用します。

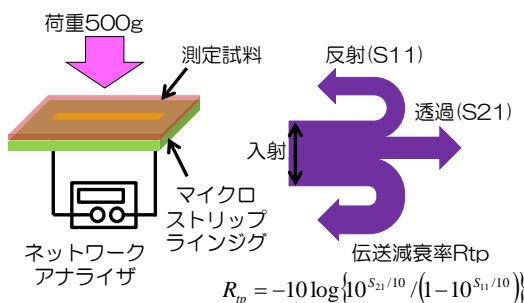


図3 マイクロストリップライン
測定構成図

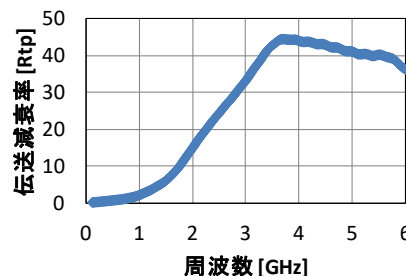


図4 シールド効果測定結果例



図2 マイクロスト
リップラインジグ外観